



2025年11月7日

各 位

会社名 小野建株式会社
代表者名 代表取締役社長 小野 剛
コード番号 7414 東証プライム・福証
本社所在地 福岡県北九州市小倉北区西港町 12-1
問合わせ先 代表取締役専務管理統括本部長 小野 哲司
TEL 093-561-0036

2026年3月期第2四半期（中間期）業績予想と実績との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2025年5月15日に公表いたしました第2四半期（中間期）の業績予想と実績値に差異が生じましたので下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2025年5月15日に公表いたしました通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正について

(1) 2026年3月期 第2四半期（中間期）連結業績予想と実績との差異

（2025年4月1日～2025年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 135,400	百万円 2,900	百万円 2,900	百万円 1,900	円銭 75.63
今回実績（B）	125,123	1,946	1,977	1,241	49.75
増減額（B-A）	△10,277	△954	△923	△659	—
増減率（%）	△7.6	△32.9	△31.8	△34.7	—
（ご参考）前期第2四半期 （中間期）実績 (2025年3月期第2四半期)	137,587	3,692	3,797	2,532	99.10

(2) 2026年3月期 第2四半期（中間期）個別業績予想と実績との差異

（2025年4月1日～2025年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	1株当たり中間純利益
前回発表予想（A）	119,500	2,100	2,000	1,400	55.72
今回実績（B）	106,989	1,136	1,141	742	29.73
増減額（B-A）	△12,511	△964	△859	△658	—
増減率（%）	△10.5	△45.9	△43.0	△47.0	—
（ご参考）前期第2四半期 （中間期）実績 (2025年3月期第2四半期)	120,398	2,920	3,002	2,060	80.66

(3) 2026年3月期 通期連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 275,700	百万円 6,100	百万円 6,000	百万円 4,000	円銭 159.22
今回発表予想（B）	254,700	4,600	4,600	3,000	120.20
増減額（B-A）	△21,000	△1,500	△1,400	△1,000	—
増減率（%）	△7.6	△24.6	△23.3	△25.0	—
（ご参考）前期実績（2025年3月期）	271,942	6,810	6,902	4,885	192.43

(4) 2026年3月期 通期個別業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 243,200	百万円 4,300	百万円 4,200	百万円 2,900	円銭 115.43
今回発表予想（B）	221,000	3,100	3,000	2,100	84.14
増減額（B-A）	△22,200	△1,200	△1,200	△800	—
増減率（%）	△9.1	△27.9	△28.6	△27.6	—
（ご参考）前期実績（2025年3月期）	234,228	5,279	5,343	3,912	154.11

(5) 第2四半期（中間期）業績予想と実績との差異の理由及び通期業績予想修正の理由

当第2四半期（中間期）においては、当社グループの主力販売商品である鉄鋼商品に関して、需要が低調に推移する環境下で、鉄鋼商品市況が想定より若干弱含みで推移し、かつ、販売数量も減少したことから減収となりました。利益面におきましては鉄鋼商品の販売数量の減少に伴い販管費内の運賃が若干減少しましたが、鉄鋼商品の販売数量の減少により売上総利益が減少したことから減益となりました。

2026年3月期通期業績予想につきましては、鉄鋼商品販売事業における事業環境は大きく好転することは想定しにくいことから、鉄鋼商品販売数量は伸び悩むことを見込んでおります。

以上のことから2025年5月15日公表の通期業績予想について修正いたします。

なお、個別業績予想につきましても、同様の理由から下方修正いたします。

当社いたしましては、今後も中長期を見据え持続的な業績向上の為に、拠点整備を積極的に進めるとともに既存の各拠点の加工設備の新增設も行い、継続的に販売数量の確保と鉄鋼商品市況に左右されにくい安定した収益向上を進める所存であり、配当につきましては期初計画通りとしております。

以上